

# 5分でわかるWeb Application Firewall

株式会社アイ・シー・アイ



Internet &  
Communication  
Innovator

社 名 株式会社 アイ・シー・アイ  
Internet & Communication Innovator, Ltd.

\* 所在地 東京都港区愛宕1丁目6番8号 愛宕小西ビル501

代表電話 : 03-6459-0063 / FAX : 03-3437-5197

---

設 立 2009年4月1日

---

資 本 金 8,250万円 (2012年7月1日現在)

---

代 表 取 締 役 竹 内 伸

---

事 業 内 容

- ① システムコンサルティング (プロジェクトマネジメント、コミュニケーション改革支援など)
- ② システム基盤構築 (サーバー基盤・LANなどの設計・構築から維持管理まで)
- ③ システム開発 (Webアプリケーション、android、iOSアプリなど)
- ④ セキュリティサービス事業 (Web脆弱性診断、SaaS型 WAFサービスなど)
- ⑤ LPG販売支援事業 (販売管理システムの提供)

---

事 業 概 要 売上高 2010年3月期 217百万 2011年3月期 257百万  
主要取引先

野村ホールディングス、パナソニックテクニカルサービス、河合塾、  
野村総合研究所 ソフトバンクテレコム他

---

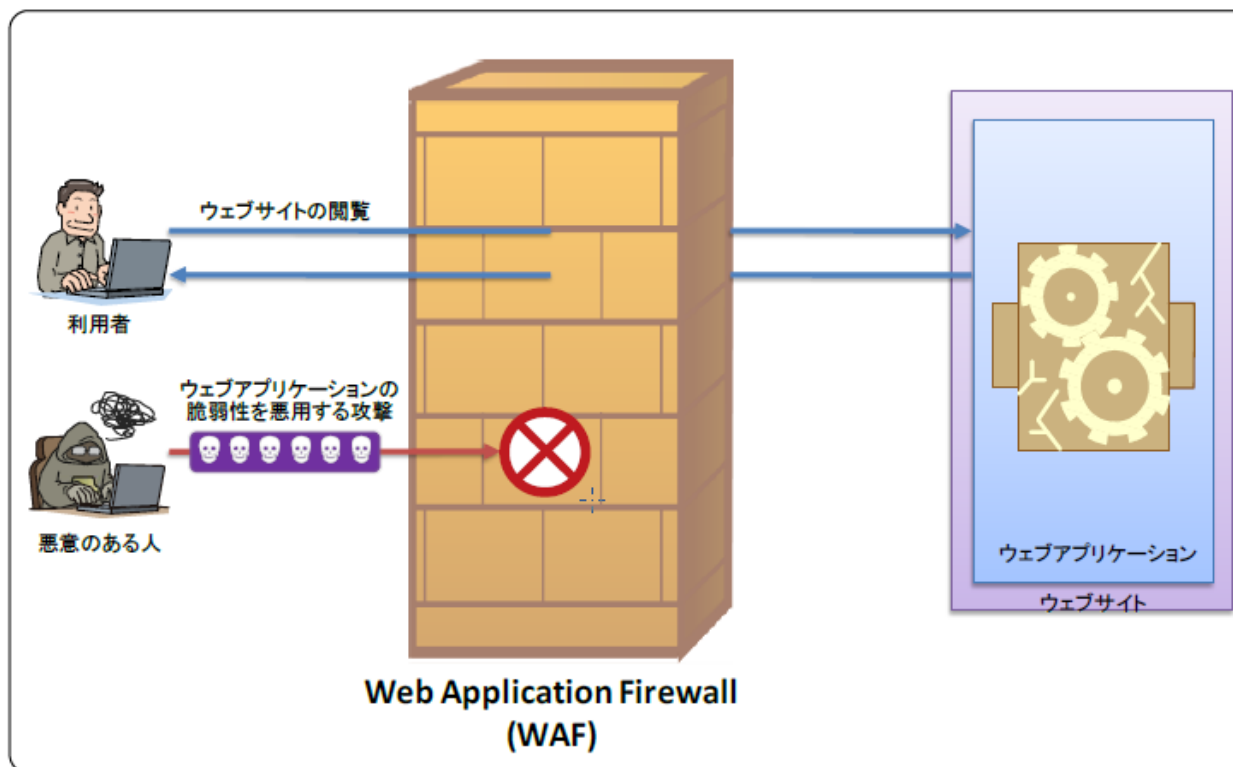
電気通信事業 (届出番号 A-21-10496、届出年月日 平成21年5月13日)

特定労働者派遣事業 (届出受理番号 特13-311151、届出受理年月日 平成21年4月28日)

# Web Application Firewallは何者??

Web アプリケーションへの攻撃は、一般的なFirewallやIPSなどでは防ぐことができません。また、アプリケーションの脆弱性を利用した攻撃などには、Webサーバへのパッチ適用やアプリケーションのセキュリティ実装などにより対応することができますが、多大なコストと時間を消費します。これらの課題を解決するための技術が、Web Application Firewall [WAF] です。WAFはWebアプリケーションの脆弱性を悪用した攻撃などからWebアプリケーションを保護する機能を有します。WAFを導入する事により、以下の効果を期待できます。

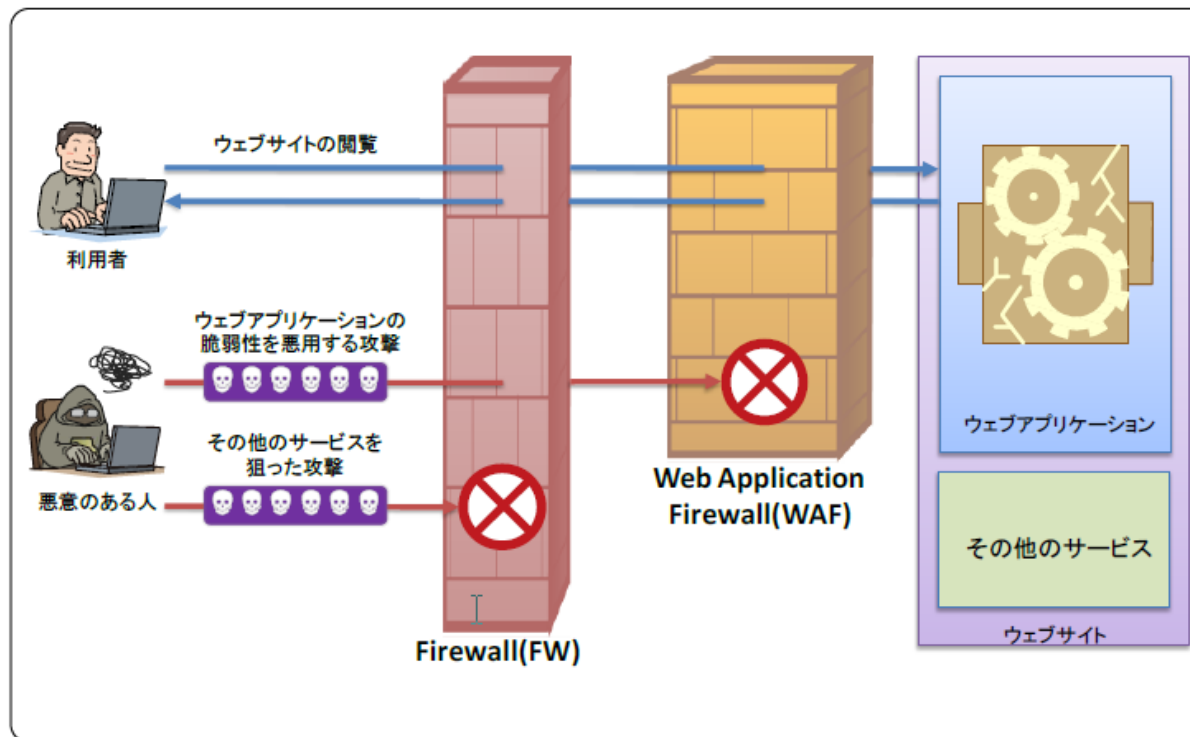
- ・ 脆弱性を悪用した攻撃からWebアプリケーションを防御
- ・ 脆弱性を悪用した攻撃を検出
- ・ 複数のWebアプリケーションへの攻撃をまとめて防御



出典: 独立行政法人情報処理機構  
Web Application Firewall 読本

「うちはFirewallを使っているから大丈夫」というお話もよく伺いますが、WAFとは機能が異なります。Firewallは、通信における送信元情報と送信先情報(IPアドレスやポート番号等)を基にアクセスを制限する機能を有します。FWを使用する事で、サーバで動作しているサービスとの通信を制限できますが、インターネットに公開するWebサーバは、FWでアクセスを制限することができないため、Webアプリケーションの脆弱性を悪用する攻撃を防ぐことはできません。

一方WAFは、FWで制限できない「Webアプリケーションへの通信内容を検査」することができます。例えば、Webアプリケーションの通信内容に、外部からデータベースを不正に操作する「SQLインジェクション攻撃」の特徴的なパターンが含まれていた場合、その通信を遮断するといった対策をとることができます。



出典:独立行政法人情報処理機構  
Web Application Firewall 読本

前述しました各製品にはそれぞれ得意分野があります。機能を簡単に比較してみましょう。

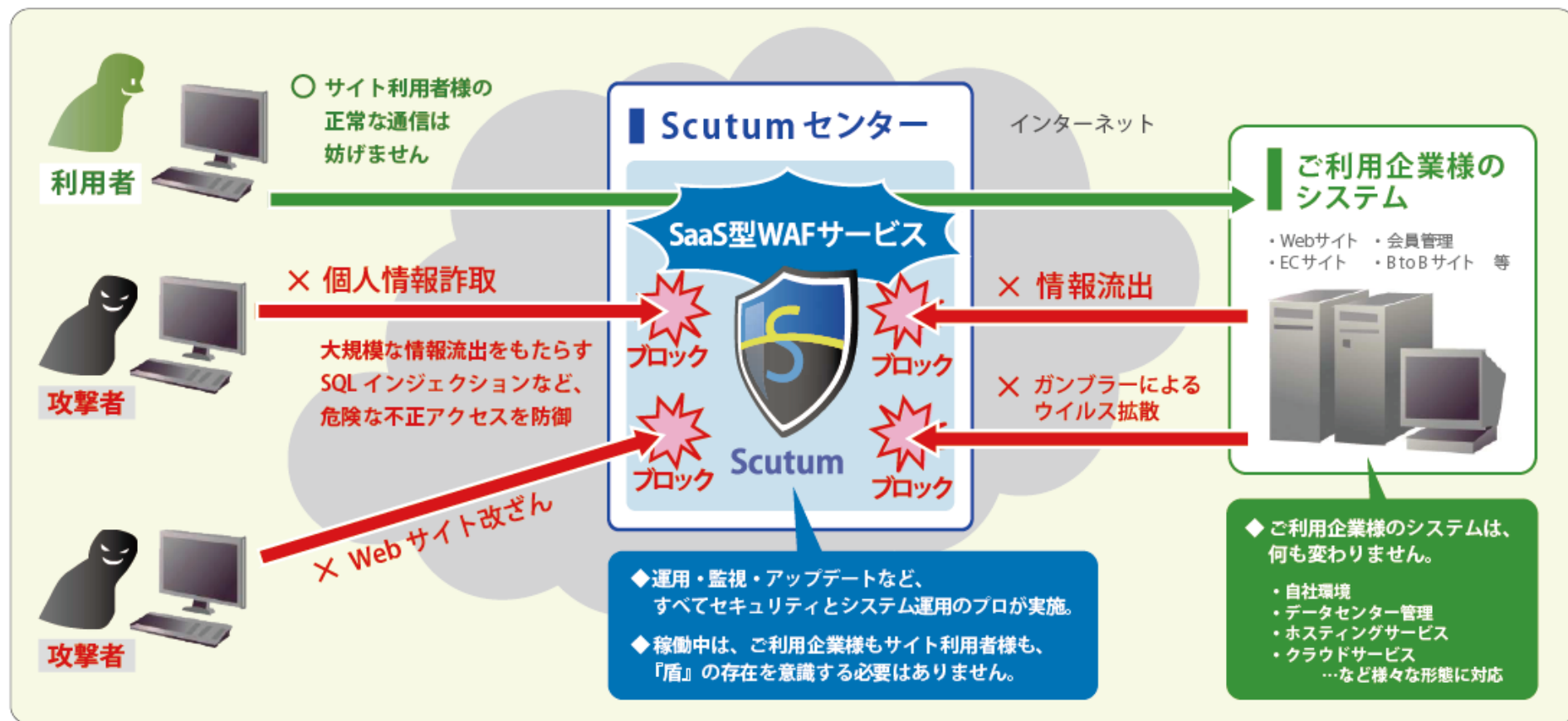
Webサイトのセキュリティを保つためには、FW/ISPだけでは、**不十分**です！

既存のセキュリティ対策にWAFを加えることで、**Webアプリケーションに対する脆弱性対応が可能**となります。

	FW	IPS	WAF
ウェブアプリケーションの脆弱性を悪用する攻撃	×	△	○
その他のサービスを狙った攻撃	○	○	×

## Scutum (スキュータム) とは

インターネット上で『盾』となって、御社が運営する Web サイトを不正アクセスから守るセキュリティサービスです。運用負荷もなく、低コスト。余計な自前の設備を一切持つことなく、より安全な Web サービスの提供が可能です。



## サービスメニュー／料金表

スキュータムは月額制です。

小規模サイトから、100Mbps以上の高トラフィックサイト、クラウド環境まで、柔軟に対応したセキュリティをご提供いたします。

### 基本料金

ピーク時トラフィックの目安	初期費用	月額費用	適用可能ホスト数 (FQDN数)
~500kbps	¥98,000	¥29,800	1
500kbps~5Mbps		¥59,800	
5Mbps~10Mbps		¥128,000	
10Mbps~50Mbps	¥198,000	¥148,000	10 (**)
50Mbps~100Mbps		¥198,000	
100Mbps以上	個別お見積		個別ご提案

### オプション

オプション内容	月額費用
SSL利用ホスト追加	1ホスト (1FQDN) 追加につき ¥10,000
月次報告書	1ホスト (1FQDN) につき ¥20,000

(※) 2FQDN以上でSSLをご利用になる場合はオプション料金が必要です。

- ・算定基準はあくまでも目安となります。実際のご利用状況により異なる場合がございます。
- ・金額は税別です。別途消費税が加算されますのでご了承下さい。
- ・お客様のご要望により Amazon EC2上にScutum環境を構築してサービスをご提供する場合、当料金表とは異なるプランをご提案させていただく場合がございます。

# 運用コスト比較(WAFアプライアンス自社導入 vs. Scutum)

試算想定条件: 回線帯域~50Mbps, 10FQDNまで, WAF冗長構成, 保守は24時間365日を想定

※アプライアンス導入時の運用SEについては、専門知識をもったSEの稼働を0.5MMとして試算

※自社導入時の導入作業費は、一般的な市場価格を想定

## ■WAFアプライアンス 導入・運用費用試算

機器費		数量	標準単価	標準価格計
WAFアプライアンス	Barracuda Web Application Firewall 460 初年度シグネチャ更新費用含む	2	1,890,000	3,780,000
導入作業費		数量	標準価格	標準価格合計
設計・構築費	試験・初期チューニング設計・構築費	1	1,200,000	1,200,000
運用費		数量	標準価格	標準価格合計
運用SEコスト	専任SEアサイン(0.5MM) ※初年度より発生	12	350,000	4,200,000
HW保守費	オンサイト保守(24H365D) ※次年度より発生	2	151,200	302,400
SW保守費	シグネチャ更新等メーカー保守費 ※次年度より発生	2	624,750	1,249,500
<b>初年度費用合計</b>				<b>¥9,180,000</b>
<b>2年間合計</b>				<b>¥14,931,900</b>

2年間の運用  
コストを比べて下さい!

## ■Scutum 導入・運用費用試算

機器費		数量	標準単価	標準価格計
WAFアプライアンス	SaaS型サービスのため不要	0	0	0
導入作業費		数量	標準価格	標準価格合計
サービス初期費用	事前テストは無料サポート 初期費用(10Mbps~50Mbpsレンジ)	1	198,000	198,000
運用費		数量	標準価格	標準価格合計
月額運用費	Scutum月額運用費	12	148,000	1,776,000
HW保守費	SaaS型サービスのため不要	2	0	0
SW保守費	SaaS型サービスのため不要	2	0	0
<b>初年度費用合計</b>				<b>¥1,974,000</b>
<b>2年間合計</b>				<b>¥3,750,000</b>





- ▶ **お問合せ**
  - 会社名:** 株式会社アイ・シー・アイ
  - メール:** [security@i-c-i.jp](mailto:security@i-c-i.jp)
  - 電話:** 03-6459-0063
  - 担当:** セキュリティコンサルティング担当